

総務分科会 会議概要

開催日時	令和4年6月17日(金) 12時10分～12時28分
場 所	第3常任委員会室
協議事項	第7回市民との意見交換会における集約意見の取扱いについて
出席委員 (欠席委員)	桃原朗委員長、知念秀明副委員長、平良眞一委員、知名康司委員、石川慶委員、平安座武志委員、桃原功委員、宮城政司委員、上里広幸委員、岸本一徳委員
	<p>議会報告及び意見交換会における意見の取扱いについて、No.1～8の対応方針の協議を行った。</p> <p>(No.1 クラウドファンディングを活用した財政健全化と市民サービスの向上について)</p> <p>【協議結果】</p> <p>本市では平成23年度より生活保護費等の扶助費が市税収入を上回る状況が続いていることや、平成22年度から国民健康保険の赤字解消のために一般会計より法定外繰入れを行っていること、また、小学校などの公共施設の老朽化による建て替えなどを行っており、このような要因で財政的にも厳しくなっていること、今後は歳出の見直しのみではなく、企業誘致やふるさと納税、クラウドファンディングといった自主財源確保策についてこれまで以上に取り組んでいくことを確認しました。いただいた意見を当局に申し伝えるとともに、議会としても予算の執行状況を確認しながら歳出の抑制、自主財源確保に向けた取組を注視してまいります。(申し送り)</p> <p>(No.2 宜野湾市初発信が他市と比べて少ないことについて)</p> <p>【協議結果】</p> <p>宜野湾市初発信とは宜野湾市が先進して取り組んでいる事業、もしくは独自に取り組んでいる事業と認識して回答いたします。</p> <p>令和4年度の政策事業は122事業で、その内16事業が新規事業となっており、令和2年度以降に取り組んだ特徴的な事業としては「沖縄健康医療拠点健康まちづくり推進事業」「ぎのわん応援大使事業【宜野湾市制施行60周年記念事業】」「見守り自動販売機」などが挙げられ、財源や事業効果、市民ニーズ、緊急性などを踏まえて事業を採択している現状を確認しましたので、新規事業への取</p>

組の周知をお願いするとともに、いただいた御意見を当局へ申し伝えてまいります。（申し送り）

(No.3 ホームページへの各課の直通電話番号の記載について)

【協議結果】

基本的に各担当課への連絡先は記載されており、当局もそのような方針であることを確認しました。今後も各担当部署の発信している情報・連絡先については、市民がスムーズに担当課と連絡がとれるよう、分かりやすくホームページへ掲載するよう御意見を当局に申し伝えてまいります。（申し送り）

(No.4 市の負担で防災倉庫を設置することについて)

【協議結果】

しまし公園及び志真志ハイツ集会所への防災倉庫設置の必要性や、安全性、管理の課題などについて「長田・志真志自主防災ゆいまーる」との意見交換及び予定地の視察を行っていることを確認しました。

防災倉庫の設置については設置場所や備蓄物資も含め、各自主防災組織で行ってもらっているため、市の負担で防災倉庫を設置することはできないことを確認しました。

現在各自主防災組織は、一律で年間3万円の補助金を活用し、自主防災組織の活動を行っているが、各自主防災組織の実情を踏まえ、地域の防災力を高めるために必要な補助金を交付していただきたいと提言してまいります。（政策提言）

(No.5 普天間基地をキャンプ・ハンセンの旧金武飛行場へ移設することについて)

【協議結果】

普天間基地の移設先については市が判断できるものではないため、引き続き日米両政府に対して早期の閉鎖・返還を求めていくことを当局より確認しました。いただいた御意見は、今後の参考にさせていただきます。（参考意見）

(No.6 デジタル化社会での市民へのサポートについて)

【協議結果】

デジタル化社会が進む中で重要となるスマートフォンの利活用をサポートするため、地域の携帯電話会社と協力し、スマートフォン操作の講習会の実施などを検討していることを確認しました。また、携帯電話会社が店舗で開催しているスマートフォン操作の講習会を老人会などで周知する取組を検討していることも確認しましたので、市民の間にデジタル格差が生じないよう更なるサポートを検討するよう申し伝えてまいります。（申し送り）

(No.7 市の総合計画と議員活動の市民への周知について)

【協議結果】

総合計画については市の最上位計画であり、多岐にわたる施策をSDGsと結び付けて、第四次宜野湾市総合計画を策定することで、市民の理解を深めるための対応をしていることを確認しました。また、概要版の作成やホームページへの掲載などの取組も行われているため、この取組の周知を強化し、市民が総合計画に触れる機会を作れるよう申し伝えてまいります。また議員活動の周知についても今後の参考にさせていただきます。(申し送り)

(No.8 モノレールを宜野湾市まで延伸することについて)

【協議結果】

モノレールの延伸については地域間を結ぶ交通ネットワークの拡充を図るためにも検討が必要であること及び今後、県や関係機関と協力し、モノレール延伸や鉄軌道を含む公共交通システムの導入について、市として県へも要望を提案していきたいという当局の考えを確認しました。いただいた御意見を当局に申し伝えてまいります。(申し送り)

各意見について、上記のとおり回答することとなった。

以上